

BI-COLOR LED FOG

取扱説明書

この度は、弊社製品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。ご使用前にこの注意書きを必ずお読みのうえ、正しくご使用ください。またお読みになった後も大切に保管し、必要な時は都度お読みください。誤った取扱いをして事故・故障・破損およびケガをした場合、弊社は責任を負いかねますのでご了承ください。本製品はフォグランプ点灯後スイッチを約5秒以内にOFF-ONすることで、ホワイト光とイエロー光が切替わる仕様となっております。

安全上の注意

警告

●バルブ交換の際は、バッテリーのマイナス端子を外してライトのスイッチをOFFにしてから作業を行ってください。●幼児の手の届く場所に置かないでください。誤って飲み込んだり、割ってケガをする原因となることがあります。●点灯中の本製品を身近で長時間見つめないでください。目が痛くなったり、視力障害の原因となることがあります。●落としたり、物をぶつけたり、無理な力を加えたり、傷をつつけたりしないでください。破損した場合、部品が飛散しケガの原因となることがあります。●ハロゲンバルブを取外す際は、ガラス部と灯具の接触を避けて行うよう十分注意してください。分解や改造はしないでください。故障の原因となるだけでなく、感電・発火およびケガの原因となることがあります。●交換の際は、水分や油が付着しないよう十分に気を付けてください。破損や短寿命の原因となることがあります。●引火する可能性があるところ（ガソリン・シンナーの付近等）で点灯しないでください。爆発や火災の原因となることがあります。●交換後、車両に何らかの不具合が発生した場合は、直ちに本製品の使用を中止して販売店等で点検を受けてください。

注意

●交換の際は、定格（車両電圧）口金形状・ソケットの向きを確かめて、確実に装着してください。不完全に行なうとバルブの落下や配光不良の原因となることがあります。配光不良は対向車に幻惑を与え、事故の原因となることがあります。●交換の際は、本製品のヒートシグ部に灯具やコードが触れていないことを確認して取付けてください。火災の原因となることがあります。●点灯中や消灯直後は、バルブが高温になりますので触らないでください。ヤケドの原因となることがあります。またバルブ交換はバルブの熱を十分に冷ましてから作業を行ってください。●点灯中や消灯直後に紙や布でおおったり、燃えやすい物に近づけないでください。火災の原因となることがあります。●廃棄の際は、分解しないでください。分解した場合、製品が飛散しケガの原因となることがあります。●カメラ / ミリ波 / 赤外線 / 超音波などを利用した先進機能は、純正バルブの使用を前提に設計・調整されているため、本製品を装着することにより正常に作動しなくなる恐れがあります。本製品を使用したことによる下記車両装備の作動不良、及びそれにより生じた事故・損害については一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

使用上の注意

●国産12V自動車専用です。輸入車、商用車（タクシー、トラック含む）、特殊・特装車両には取付けできません。●本製品は12V自動車純正H8・H11・H16ハロゲンフォグランプ装着車種（一部除く）の交換用バルブです。その他用途での使用は出来ません。保安基準などの自動車関連法規に抵触しないようにご使用ください。●バルブの交換は、販売店、または自動車整備工場で行ってください。誤った接続は不点灯の原因となります。交換の際は車両の取扱説明書をよく読んで行ってください。●シェードが付いている灯具は干渉する可能性があります。●安全のため、バルブ交換時は清潔な手段と作業用メガネを必ず着用ください。●バルブの取扱いは、必ず口金部を持ってください。バルブの破損や発煙の原因となることがありますので、素手で発光部（LEDチップ・電子基板）に触れないでください。●本製品には+の極性があります。取付け前に必ず仮接続にて点灯を確認の上、ご使用ください。●灯具の種類（反射鏡やレンズの形状・ソケットの向き）によって、点灯時の明るさおよび色の見栄えが変わる場合があります。そのため自動車検査場によっては車検に通らない場合もあります。●走行中の発光色切替は危険なので、絶対に行わないでください。●左右セットで交換してください。保安基準第33条によりフォグランプの左右異色は禁止されています。万が一、左右の色が揃っていない場合、安全な場所に停車して5秒以上点灯後、OFF-ONしていただくこととホワイト光が点灯します。●一部の車種ではLED交換時、警告灯の点灯やコンピューターに支障をきたす恐れがありますので販売店等に確認し取付けてください。●一部の車種ではその他車両部品による電圧低下により、本製品が発光色切替操作と誤判定し発光色が切替わってしまう可能性があります。●ランプ内のハロゲンバルブのツバ形状を確認し、最上部のツバが真上に向いているランプに装着してください。真上に向かないランプでは、十分な配光が得られません。●エンジン停止時、長時間の連続点灯は避けてください。バッテリーあがりの原因となります。●一部の車種では、本製品使用時にノイズが発生し、ラジオ等に雑音が入る場合があります。●交換したハロゲンバルブは大切に保管して、万が一使用中に不具合が発生した場合には速やかに使用を中止して純正バルブに戻してください。●本製品はハロゲンバルブに比べ発熱量が少ない為、ランプに付着した雪や氷が解けにくく場合があります。予めご了承ください。●本製品の特性上、フォグランプユニット裏にパッキンが付いている車両にはご使用できません。●取付け作業終了後、各電装部品（ランプ・ワイパー・オーディオ等）が正常に作動するか確認してください。●車両によっては球切れなどを感知するためにスイッチを切った状態でも、車両側が微細電流を流しており、薄ら点灯してしまう場合があります。●車両の仕様によるものであり、製品の不具合ではありませんので予めご了承ください。●光軸は走行中のショック・タイヤの空気圧や車体重量の変化によりずれる場合がありますが、製品の故障ではありませんので、適宜光軸調整を行ってください。●車両両側のレンズ面やリフレクターにキズや汚れがある場合、バルブ本来の性能を発揮できない事がありますので、事前に灯具の状態をご確認ください。

交換方法

1. 交換作業スペースの確保

車両の取扱説明書を参考にして本製品を取付ける箇所のバルブを取外してください。ショート防止のためバッテリーのマイナス端子を外してから作業を行ってください。

2. コネクタの取外し

バルブコネクタのツメを押さえながら下側にスライドさせて、バルブコネクタを取外してください。



3. ハロゲンバルブの取外し

ハロゲンバルブを左回転方向に回し、ガラス部を灯具に当てないように、ゆっくり手前側に引出してください。



4.LEDバルブの仮接続

バッテリーのマイナス端子を接続し、ライトのスイッチをONにしてください。LEDバルブのギボシ端子を車両側コネクタに仮接続をして点灯を確認してください。

△注意

- この時点で、付属のカプラーは使用しないでください。一旦カプラーに差し込むとギボシ端子は抜けなくなります。
- 無理にギボシ端子を引き抜くと、故障の原因や防水がとれなくなります。



5.LEDバルブの装着点灯確認

4の作業で点灯確認できた接続となるよう、付属のカプラーにギボシ端子を確実に押し込み、端子が抜けないことを確認してください。2、3の作業と逆の手順で元に戻して、点灯確認をしてください。

6. 車両の復元

1の作業と逆の手順で元に戻してください。

- ホワイト点灯時に光軸調整を行い、フォグランプの光軸が適正であり、点灯時に対向車に幻惑を与えないことを確認してください。

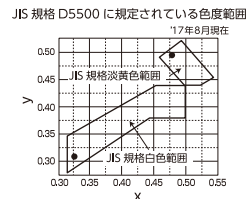
車検対応について

本製品は、保安基準で定める「発光色」（視認性）の性能評価を満たしておりますが、灯具の種類（反射鏡やレンズの形状）によって、点灯時の明るさ、及び色の見栄えが変わる場合があります。その為、自動車検査場やお車の種類によっては、車検に通らない場合もあります。

保安基準第33条の項目

●前部霧灯

前部霧灯は、その照射光線が他の交通を妨げないこと。



白色 JIS 規格色度範囲

$$0.500 \geq x \geq 0.310$$

$$y \leq 0.150 + 0.640x$$

$$y \leq 0.050 + 0.750x$$

$$0.440 \geq y \geq 0.382$$

淡青色 JIS 規格色度範囲

$$y \geq 0.138 + 0.580x$$

$$y \leq 1.290x - 0.100$$

$$y \geq -x + 0.940$$

$$y \leq -x + 0.992$$

$$y \geq 0.440$$